



2024年10月31日

新しい改札システムと新型運賃箱の導入について

上田電鉄株式会社（上田市：代表取締役社長 山本 修）では、別所線の利用をより一層便利にするため、2024年11月11日より順次、TicketQR※を活用した新しい改札システムと新型運賃箱を導入いたします。

【概要】

1. 設備

- ①上田駅改札通路にTicketQR専用通路を設け、3通路を4通路に改修
- ②QRコード印字券売機（現行機を改修）
上田駅2台 赤坂上1台 上田原1台 大学前駅1台
下之郷駅1台 別所温泉駅1台 合計7台
- ③新型運賃箱 電車搭載10台 上田駅改札2台 合計12台
- ④整理券にバーコードを印字（現行機を改修）

2. 機能

- ①券売機のアップデート（印字機能追加）
すでに導入している「TicketQR」のQRコードを券売機で発行するきっぷにも印字し、この切符を駅や車内にあるQRコードリーダーに読み込ませることで、従来係員が確認していたものを非接触でスムーズに通過できるようになります。また、この券売機では、従来はアプリ内でのみ可能だったプリペイド購入が、現金でも出来るようになります。
- ②新型運賃箱
新しくバーコードが印字される整理券を運賃箱へ投入することで、乗車区間運賃がモニターに表示され、運賃を支払うとお釣りも自動で出るようになります。また、上田駅改札通路にも同様の新型運賃箱を新たに2台設置します。
- ③支払方法
上田駅、下之郷駅、別所温泉駅の券売機はキャッシュレス対応としてクレジットカードとICカード（交通系IC、nanaco、waonなど）による支払いが可能となります。



【新システム図】



降車

乗車



バーコード
整理券発行

車内及び駅に
多機能運賃箱設置



- ・整理券を運賃箱に投入するとバーコードを読み取り不足額があれば表示し現金を投入すると計算を行い釣銭も排出
- ・QRコードを読ませた際、モニターに運賃の状況（差額など）を表示

【導入スケジュール】

本システムは、2024年10月末より上田駅の改札改修工事、券売機のシステム更新、運賃箱の交換工事を行い、11月11日より本稼働いたします。

※TicketQRは有限会社和晃（坂城町:代表取締役 宮嶋 晃）が開発したQRコード決済システムで 上田市のスマートシティ化推進計画の一環として、公共交通機関における運賃のキャッシュレス化を目指し導入されているものです。